



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 6455 URL https://www.morita19.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 尾形 和美  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経理・情報管理本部長 (氏名) 金岡 真一 (TEL) 06-6208-1915  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	50,528	△2.5	3,902	4.2	4,292	5.5	2,730	△23.5
2020年3月期第3四半期	51,804	△4.4	3,744	△3.4	4,068	△6.4	3,571	40.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,877百万円(85.9%) 2020年3月期第3四半期 2,623百万円(31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	60.16	—
2020年3月期第3四半期	78.86	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	121,383	74,675	60.5
2020年3月期	115,753	71,334	60.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 73,433百万円 2020年3月期 70,150百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2021年3月期	—	19.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,000	△4.5	8,100	△8.5	8,600	△7.8	5,400	△22.5	118.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	46,918,542株	2020年3月期	46,918,542株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,482,158株	2020年3月期	1,589,093株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	45,393,678株	2020年3月期3Q	45,282,893株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴う社会・経済活動の制限により大きく収縮し景気後退局面となりました。5月下旬の緊急事態宣言解除後は国内の経済活動に回復の兆しがみられたものの、感染の再拡大により先行きは極めて不透明で厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、従業員をはじめとしたステークホルダーへの罹患リスク低減を図り、感染拡大防止に努めつつ企業活動を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は50,528百万円（前年同四半期比1,276百万円減、2.5%減）となりました。一方、営業利益は3,902百万円（前年同四半期比158百万円増、4.2%増）、経常利益は4,292百万円（前年同四半期比223百万円増、5.5%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に固定資産売却益を計上したこともあり、2,730百万円（前年同四半期比840百万円減、23.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①消防車輛

消防車輛事業は、国内事業が堅調に推移したことにより、売上高は29,470百万円（前年同四半期比1.7%増）となりました。

## ②防災

防災事業は、消火器の売上が新型コロナウイルス感染拡大の影響により低調に推移したことから、売上高は11,216百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

## ③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が低調に推移したことから、売上高は2,585百万円（前年同四半期比27.7%減）となりました。

## ④環境車輛

環境車輛事業は、塵芥車の売上が低調に推移したことから、売上高は7,255百万円（前年同四半期比2.6%減）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に集中する傾向にあります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (財政状態の分析)

当第3四半期連結会計期間の総資産は121,383百万円（前連結会計年度末比5,629百万円の増加）となりました。

流動資産は、68,201百万円となり4,030百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が815百万円、たな卸資産が8,352百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が6,583百万円減少したことによるものです。

固定資産は、53,181百万円となり1,599百万円増加しました。うち有形固定資産は、33,072百万円となり893百万円減少し、無形固定資産は、3,069百万円となり399百万円減少しました。投資その他の資産は、17,040百万円となり2,891百万円増加しました。これは主に投資有価証券が2,839百万円増加したことによるものです。

流動負債は、31,252百万円となり1,743百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1,279百万円、電子記録債務が1,011百万円増加したことによるものです。

固定負債は、15,455百万円となり545百万円増加しました。

純資産は、74,675百万円となり3,340百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上2,730百万円、その他有価証券評価差額金が1,887百万円増加した一方で、剰余金の配当により1,724百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の60.6%から60.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ719百万円増加の16,145百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,576百万円の収入（前年同四半期は475百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益4,270百万円の計上、売上債権の減少額7,348百万円、仕入債務の増加額2,308百万円で資金が増加した一方で、たな卸資産の増加額8,308百万円、法人税等の支払額3,051百万円で資金が減少したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、521百万円の支出（前年同四半期は1,366百万円の収入）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出514百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,333百万円の支出（前年同四半期は2,861百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払額1,720百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、2020年7月31日に公表いたしました予想から現時点では変更しておりません。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たず、先行き不透明な状況が続くなか、連結業績予想は、事業活動の中断や効率低下が発生しないことを前提として、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであります。今後の動向によって事態が深刻化するなどして業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,738	16,553
受取手形及び売掛金	27,304	20,721
電子記録債権	1,494	1,766
商品及び製品	4,822	4,641
仕掛品	6,671	14,546
原材料及び貯蔵品	6,824	7,482
その他	1,576	2,743
貸倒引当金	△262	△255
流動資産合計	64,171	68,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,224	10,852
機械装置及び運搬具（純額）	2,964	2,562
土地	18,741	18,615
建設仮勘定	34	91
その他（純額）	999	950
有形固定資産合計	33,965	33,072
無形固定資産		
のれん	2,551	2,277
その他	916	791
無形固定資産合計	3,468	3,069
投資その他の資産		
投資有価証券	9,432	12,272
退職給付に係る資産	981	993
その他	4,292	4,325
貸倒引当金	△557	△551
投資その他の資産合計	14,149	17,040
固定資産合計	51,582	53,181
資産合計	115,753	121,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,178	11,457
電子記録債務	7,951	8,963
短期借入金	—	885
1年内返済予定の長期借入金	1,816	1,816
未払法人税等	1,956	637
賞与引当金	1,207	652
役員賞与引当金	110	80
製品保証引当金	383	424
その他	5,904	6,335
流動負債合計	29,508	31,252
固定負債		
長期借入金	6,132	5,774
退職給付に係る負債	3,991	4,040
役員退職慰労引当金	16	11
その他	4,769	5,629
固定負債合計	14,910	15,455
負債合計	44,419	46,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	4,429	4,520
利益剰余金	63,068	64,075
自己株式	△1,417	△1,318
株主資本合計	70,826	72,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,042	4,929
繰延ヘッジ損益	△0	1
土地再評価差額金	△2,691	△2,691
為替換算調整勘定	△616	△462
退職給付に係る調整累計額	△410	△366
その他の包括利益累計額合計	△676	1,409
非支配株主持分	1,184	1,241
純資産合計	71,334	74,675
負債純資産合計	115,753	121,383

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	51,804	50,528
売上原価	37,882	36,802
売上総利益	13,922	13,725
販売費及び一般管理費	10,177	9,822
営業利益	3,744	3,902
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	137	138
受取賃貸料	62	62
為替差益	—	16
持分法による投資利益	110	111
その他	150	152
営業外収益合計	465	484
営業外費用		
支払利息	48	45
賃貸費用	7	7
為替差損	22	—
その他	62	40
営業外費用合計	141	94
経常利益	4,068	4,292
特別利益		
固定資産売却益	1,924	53
投資有価証券売却益	—	6
特別利益合計	1,924	60
特別損失		
固定資産除売却損	360	81
投資有価証券売却損	0	—
会員権売却損	8	—
災害による損失	190	—
特別損失合計	559	81
税金等調整前四半期純利益	5,433	4,270
法人税等	1,824	1,483
四半期純利益	3,609	2,787
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,571	2,730

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,609	2,787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278	1,891
繰延ヘッジ損益	7	1
為替換算調整勘定	△651	166
退職給付に係る調整額	12	43
持分法適用会社に対する持分相当額	△74	△12
その他の包括利益合計	△985	2,090
四半期包括利益	2,623	4,877
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,577	4,816
非支配株主に係る四半期包括利益	46	60

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,433	4,270
減価償却費	1,575	1,457
のれん償却額	321	317
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	△18
受取利息及び受取配当金	△142	△142
支払利息	48	45
持分法による投資損益(△は益)	△110	△111
有形固定資産除売却損益(△は益)	△1,564	27
災害による損失	190	—
売上債権の増減額(△は増加)	9,732	7,348
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,731	△8,308
仕入債務の増減額(△は減少)	130	2,308
その他	△1,645	△1,674
小計	3,247	5,523
利息及び配当金の受取額	144	143
利息の支払額	△41	△38
法人税等の支払額	△3,826	△3,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	△475	2,576
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,194	△514
有形固定資産の売却による収入	2,948	233
有形固定資産の除却による支出	△355	△0
無形固定資産の取得による支出	△78	△125
投資有価証券の売却による収入	0	35
関係会社株式の売却による収入	82	—
貸付けによる支出	△100	△31
貸付金の回収による収入	101	1
その他	△38	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,366	△521
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△630	864
長期借入れによる収入	—	48
長期借入金の返済による支出	△408	△408
配当金の支払額	△1,705	△1,720
非支配株主への配当金の支払額	△3	△3
その他	△113	△114
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,861	△1,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,960	719
現金及び現金同等物の期首残高	13,182	15,426
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,222	16,145

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

## (セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
外部顧客への売上高	28,980	11,797	3,575	7,451	51,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	95	206	2	93	398
計	29,076	12,004	3,577	7,544	52,202
セグメント利益	2,470	403	312	532	3,718

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,718
セグメント間取引消去	7
棚卸資産の調整額	18
四半期連結損益計算書の営業利益	3,744

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
外部顧客への売上高	29,470	11,216	2,585	7,255	50,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	87	135	0	122	345
計	29,558	11,351	2,586	7,377	50,874
セグメント利益	3,203	17	150	478	3,849

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,849
セグメント間取引消去	3
棚卸資産の調整額	49
四半期連結損益計算書の営業利益	3,902

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	36,307	△0.1
防災	9,920	△10.2
産業機械	2,973	△25.0
環境車輛	7,796	△4.3
合計	56,997	△4.2

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	43,953	△0.3	27,158	△1.5
防災	5,929	△9.7	5,400	△5.4
産業機械	3,612	△1.8	3,094	+3.2
環境車輛	7,790	△1.3	5,302	+2.3
合計	61,286	△1.5	40,955	△1.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 金額は、販売価格で表示しております。

3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

## 3 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	29,470	+1.7
防災	11,216	△4.9
産業機械	2,585	△27.7
環境車輛	7,255	△2.6
合計	50,528	△2.5

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。